


24 成果を生み出す会議の進め方研修

～メンバーの力を最大限に引き出すスキル～

目的	会議(オンラインでの会議を含む)やワークショップの場などにおいて、合意形成を図ったり、意思決定を行うための支援者(ファシリテーター)としての「議論の進め方の手法」を学ぶ。		
内容	(1)よりよい会議を生み出すための手法を学ぶ。 (2)ファシリテーションとファシリテーターについて理解する。 (3)対話や合意形成の手法について学ぶ。 (4)オンライン会議を円滑に進めるためのコツを学ぶ。		
実施月日	令和6年10月23日(水)～24日(木) ※オンラインで実施		
対象者 ・ 定員	<市町村職員との合同研修>		
	県職員	中堅職員キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	10名
	市町村職員	係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	16名
研修講師	加留部貴行事務所AN-BAI 代表 九州大学大学院統合新領域学府客員教授 加留部 貴行(かるべ たかゆき)氏		
プロフィール	1967年 山口県生まれ 1990年 九州大学法学部卒業 西部ガス(株)入社(人事、営業、新規事業部門) 2001年 福岡市派遣(NPO・ボランティア支援推進専門員として) 2007年 九州大学へ出向(大学改革プロジェクト。ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発や学内外プロジェクト) 2011年 独立 現在に至る 主な著書: 『参加したくなる会議の作り方』(ぎょうせい) 『チームビルディングー人と人を「つなぐ」技法』、 『教育研修ファシリテーター』(ともに共著・日本経済新聞出版社)		
昨年度 受講者の声	>会議の準備段階において自分が意識できていなかった形態・空間演出等について学ぶことができた。		
	>会議の主催者になった際は、今回の研修で学んだ準備、対話、可視化の基本をしっかりと抑え成果がでるような会議にしていこうと思う。		
	>Zoomでホワイトボードを初めて使用してみて、可視化のメリットの大きさを感じたので、今後の会議で活用していきたい。		
日程表	※1人1台のパソコンが必要です。		

	8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
1 日目	接続 テスト	オリ エン テー シ ョ ン	1 これまでの会議を振り返る 2 ファシリテーションとは 3 準備の基本	昼 食	4 対話の基本 5 可視化の基本 6 合意形成ワーク	
2 日目	接続 テスト	7 オンラインという場の特徴 8 オンラインの場づくりのコツ 9 オンライン会議を体感する	昼 食	10 総合実践ワーク 11 多様な対話の場づくりをめざして		ア ン ケ ー ト ・ 閉 講
	8:50	9:15	12:00	13:00	16:15	